

平成30年度第1回 国土交通省東京航空局 総合評価委員会  
審議概要

開催日及び場所	平成30年5月22日（火）九段第二合同庁舎地下1階会議室
委員	委員長 長谷川俊明（長谷川俊明法律事務所 弁護士） 委員 轟 朝幸（日本大学 理工学部 教授） 委員 鎌田 裕美（一橋大学 大学院経営管理研究科 准教授）
内容	・ 2号議案審議
各委員からの意見・質問	別紙【議事要旨】のとおり
委員会による具申内容	市場化テスト関係については、公共サービスの質が確保されていることを確認した。その他、委員から指摘等のあった事項については、今後検討をしながら手続きを進めること。

【議事要旨】各委員からの意見・質問

## 議事 1. 2号議案審議（個別案件）

### （1）実施状況の評価【市場化テスト対象案件】

#### ○東京国際空港警備業務

・特段の意見なし

#### ○東京国際空港航空灯火・電力監視制御システム保守請負

（意見）信頼性の確保という観点では、不具合自体をなくすことが最善であり、そのための対応を評価することも今後の課題。

（意見）知的財産権等の関係から製造事業者でなければ対応が困難な部分があるということが一者応札の要因の一つとのことだが、技術情報を開示できない部分をあらかじめ仕様書に明示し、緊急時対応に開示目的を限定する等により、連携がとれるような協定を結ぶことができれば、将来的には他社の参入が見込めるのではないか。

（回答）検討する。

#### ○東京国際空港施設保全関係支援業務委託

・特段の意見なし

### （2）実施状況の評価【市場化テスト終了プロセス対象案件】

#### ○土木施設維持工事【新千歳、三沢、羽田（制限区域）】

・特段の意見なし

### （3）実施状況の評価【国庫債務負担行為案件】

#### ○電気設備保全業務【仙台、成田】

（意見）今後、入札参加者の増加を検討するにあたっては、空港ごとに参加者が少ない理由が違うなどの現状について、きめ細かく分析、対応していく必要がある。

#### ○航空交通管制機器等保守【東京、成田】

（意見）確保すべき水準の実施状況に関し、新たに信頼性重視保守が導入されたことで、前年度との比較が見えにくくなっており、工夫が必要ではないか。

（回答）表現を工夫しながら修正したい。

### （4）評価基準の審査【政府調達案件／技術提案評価型（S型）】

#### ○東京国際空港新貴賓室新築工事

（意見）技術提案として求めるテーマが抽象的な表現にならざるを得ないような場合には、予め提案される内容の具体的なイメージを共有しておくことが重要。

#### ○東京国際空港16R進入灯設置その他工事

（意見）技術提案の評価にあたり、加点しない提案と不採用の提案では採点に際し明確な差別化が困難なようにも見受けられる。今後、配点基準等の見直しの際には検討されたい。

（回答）検討する。

以 上